



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月28日

上場会社名 太平洋工業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 7250 URL http://www.pacific-ind.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川信也  
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 渡辺智 (TEL) 0584-93-0117  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	24,660	△4.4	2,020	13.9	1,918	△18.2	1,280	△20.2
28年3月期第1四半期	25,787	10.8	1,774	44.2	2,346	61.3	1,604	60.3

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △3,705百万円(—%) 28年3月期第1四半期 1,758百万円(223.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	23.70	21.14
28年3月期第1四半期	29.97	26.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	126,750	68,766	53.6
28年3月期	129,954	73,244	55.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 67,960百万円 28年3月期 72,358百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,000	△8.3	3,000	△11.6	3,100	△23.7	2,200	△34.6	40.71
通期	100,000	△6.4	7,000	△11.0	8,000	△11.2	5,800	△18.5	107.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	55,051,262株	28年3月期	55,051,262株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	1,000,154株	28年3月期	1,037,219株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	54,023,292株	28年3月期1Q	53,545,923株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【経営成績に関する説明】	2
(2) 【財政状態に関する説明】	3
(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】	3
2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
(4) 【追加情報】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

### (1) 【経営成績に関する説明】

当第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善がみられるものの、企業業績や個人消費の停滞感が続いており、海外の経済動向や政情不安に加え、為替相場や株式市場の急激な変動など、先行きの不透明感が色濃い状況で推移しました。一方、海外においては、米国では回復基調が継続し、欧州においても主要国を中心に緩やかな回復が見られるものの、中国での成長ペースの鈍化や、英国のEU離脱問題等による今後の影響が懸念されます。

このような中、当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国において、総じて前年同期並みに推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、円高による為替換算影響もあり、246億60百万円（前年同期比4.4%減）となりました。利益面では、一部の販売物量の減少や為替差損があったものの、原価改善や経費削減活動等の成果により、営業利益は20億20百万円（前年同期比13.9%増）、経常利益は主に為替差損の影響により、19億18百万円（前年同期比18.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億80百万円（前年同期比20.2%減）となりました。

#### 【セグメント別の状況】

##### （プレス・樹脂製品事業）

主要顧客の自動車生産台数は、日本、米国および中国ともに前年同期並みで推移しましたが、円高による為替換算影響があり、当事業全体の売上高は168億95百万円（前年同期比3.1%減）となりました。利益面では、為替差損があったものの、原価改善の成果等により、営業利益は5億74百万円（前年同期比194.0%増）となりました。

##### （バルブ製品事業）

TPMS製品の販売は比較的順調に推移しましたが、その他のバルブ製品の販売物量の減少や、為替換算影響等により、当事業全体の売上高は77億40百万円（前年同期比6.3%減）となりました。利益面では、原価改善や経費削減等の効果はあったものの、一部の販売物量の減少や為替差損等により、営業利益は14億55百万円（前年同期比9.6%減）となりました。

##### （その他）

その他は主に情報関連事業等のサービス事業から成っており、売上高は24百万円（前年同期比74.0%減）、営業損失が13百万円（前年同期は営業利益10百万円）となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【財政状態に関する説明】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は1,267億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して32億4百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は404億20百万円となり、前連結会計年度末と比較して2億50百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が17億39百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が14億97百万円、たな卸資産が5億10百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は863億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して29億54百万円の減少となりました。これは主に、時価評価等に伴い投資有価証券が27億92百万円減少したことによるものであります。

負債の部では、流動負債は277億41百万円となり、前連結会計年度末と比較して23億62百万円の減少となりました。これは主に、未払金が15億42百万円増加した一方、支払手形及び買掛金が9億44百万円、1年内返済予定の長期借入金が22億22百万円、賞与引当金が6億48百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定負債は302億41百万円となり、前連結会計年度末と比較して36億36百万円の増加となりました。これは主に、固定負債のその他に含まれる繰延税金負債が8億74百万円減少した一方、長期借入金が46億21百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、利益剰余金が5億17百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が21億32百万円、為替換算調整勘定が28億28百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末から44億77百万円減少し687億66百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は53.6%となり、前連結会計年度末と比較して、2.1ポイント減少しました。

(3) 【連結業績予想などの将来予測情報に関する説明】

第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績、為替変動の動向等を踏まえ、下記のとおり修正いたしました。

なお、第2四半期連結会計期間以降の想定為替レートは、1US\$=110円から100円に変更しております。

平成29年3月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値の修正（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,000	3,000	3,300	2,400	44.43
今回修正予想(B)	48,000	3,000	3,100	2,200	40.71
増減額(B-A)	△2,000	—	△200	△200	—
増減率(%)	△4.0%	—	△6.1%	△8.3%	—

平成29年3月期 通期の業績予想値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	103,000	7,200	8,300	6,000	111.08
今回修正予想(B)	100,000	7,000	8,000	5,800	107.32
増減額(B-A)	△3,000	△200	△300	△200	—
増減率(%)	△2.9%	△2.8%	△3.6%	△3.3%	—

2. 【サマリー情報(注記事項)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

該当事項はありません。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

該当事項はありません。

(4) 【追加情報】

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,164	16,904
受取手形及び売掛金	15,507	14,009
商品及び製品	2,818	2,475
仕掛品	1,894	1,851
原材料及び貯蔵品	1,905	1,778
その他	3,406	3,431
貸倒引当金	△25	△31
流動資産合計	40,670	40,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,510	17,455
機械装置及び運搬具（純額）	22,269	22,147
工具、器具及び備品（純額）	4,744	4,298
土地	5,392	5,257
リース資産（純額）	449	437
建設仮勘定	6,697	8,433
有形固定資産合計	58,065	58,030
無形固定資産	1,001	992
投資その他の資産		
投資有価証券	24,924	22,132
その他	5,300	5,178
貸倒引当金	△9	△4
投資その他の資産合計	30,216	27,307
固定資産合計	89,283	86,329
資産合計	129,954	126,750

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,313	5,368
電子記録債務	6,208	6,281
短期借入金	3,480	3,475
1年内返済予定の長期借入金	4,826	2,603
未払金	3,633	5,176
未払法人税等	910	488
賞与引当金	1,366	718
役員賞与引当金	69	14
その他	3,296	3,616
流動負債合計	30,104	27,741
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	5,635	5,635
長期借入金	13,428	18,049
役員退職慰労引当金	248	211
退職給付に係る負債	135	183
その他	7,158	6,161
固定負債合計	26,605	30,241
負債合計	56,710	57,983
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,502	4,502
資本剰余金	4,800	4,812
利益剰余金	49,632	50,150
自己株式	△294	△283
株主資本合計	58,642	59,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,551	8,419
為替換算調整勘定	2,861	33
退職給付に係る調整累計額	303	325
その他の包括利益累計額合計	13,716	8,778
新株予約権	190	168
非支配株主持分	695	638
純資産合計	73,244	68,766
負債純資産合計	129,954	126,750



## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	25,787	24,660
売上原価	21,996	20,680
売上総利益	3,790	3,980
販売費及び一般管理費	2,016	1,959
営業利益	1,774	2,020
営業外収益		
受取利息	15	11
受取配当金	285	249
持分法による投資利益	171	174
為替差益	32	-
その他	114	72
営業外収益合計	619	508
営業外費用		
支払利息	44	36
為替差損	-	569
その他	2	4
営業外費用合計	47	611
経常利益	2,346	1,918
特別利益		
固定資産売却益	2	-
特別利益合計	2	-
特別損失		
固定資産除売却損	83	72
特別損失合計	83	72
税金等調整前四半期純利益	2,265	1,846
法人税等	658	568
四半期純利益	1,606	1,277
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	1	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,604	1,280

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	1,606	1,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90	△2,056
為替換算調整勘定	254	△2,775
退職給付に係る調整額	△25	22
持分法適用会社に対する持分相当額	13	△173
その他の包括利益合計	151	△4,983
四半期包括利益	1,758	△3,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,763	△3,658
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	△47

(3) 【四半期連結財務諸表に関する注記事項】

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,432	8,258	25,691	95	25,787	—	25,787
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	116	116	△116	—
計	17,432	8,258	25,691	212	25,903	△116	25,787
セグメント利益又は セグメント損失(△)	195	1,610	1,806	10	1,817	△42	1,774

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△42百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,895	7,740	24,635	24	24,660	—	24,660
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	88	88	△88	—
計	16,895	7,740	24,635	113	24,749	△88	24,660
セグメント利益又は セグメント損失(△)	574	1,455	2,029	△13	2,016	4	2,020

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額4百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。